



総社吉備路ロータリークラブ

Rotary



WEEKLY REPORT

- 総社市駅前1-6-43
TEL:0866-93-5115 FAX:0866-93-3132
E-mail:sojakibijirc@mx9.kct.ne.jp
- 創立 1987年(昭和62年)6月14日
- 例会会場 国民宿舎「サンロード吉備路」
- 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

RI会長:ステファニー A. アーチック

2024～2025年度 会長 秋山 伸
幹事 秋山 倫広
◆発行 : 会報・雑誌委員会

10月 経済と地域社会の発展月間(米山月間)

第1692回 例会

2024年10月29日

前回(10月22日 第1691回) 例会記録 天気:晴れ

10月29日 第5例会

本日のプログラム

月間テーマ卓話

米山記念奨学会委員会

次回の予定(11月12日)第2例会

月間テーマ卓話

担当:ロータリー財団委員会

会員数:30名(出席免除者数:1名)

前回(10月22日)例会出席記録

出席者数	出席率	訂正出席率
25名	83.33%	86.67% (8/20)

○会長報告

ありません。

○幹事報告(7件)

- ①国際ロータリー第2690地区より2025-26年度ポリオプラス副委員長の推薦のお願いが届いています。次年度はポリオプラス副委員長をお願いされていますが、次々年度の金谷ガバナー年度には、ポリオプラス委員長となります。
- ②地区ガバナー事務所より2025-26年度地区ガバナーノミニョーの候補の選出のお願いが届いています。
- ③玉島ロータリークラブより夜間例会のご案内を以前にお伝えしましたが、出席者ゼロにつき、再度報告します。10月30日(水)例会は18時30分より、懇親会は19時30分より場所は、国民宿舎「良寛荘」です。会費は無料ですので、出席される方は10月23日(水)までに事務局までご連絡してください。松本バストガバナーをお招きしての例会となります。
- ④津山ロータリークラブより訃報が届いています。2022年度の地区ガバナーをされた友末 誠夫(しげお)さんが10月16日にご逝去されました。享年81歳でした。
- ⑤地区ガバナー事務所より地区大会ご出席のお礼が届いています。
- ⑥コーディネーターNEWS10号が届いています。PDFから見るができます。
- ⑦東京ピースウイングロータリーEクラブより周年式典動画及びEクラブメークアップのご案内が届いています。

○社会奉仕委員会 安原委員長

クリーン作戦のご案内をいただいています。11月3日(日)となります。この後、詳細を記載しましたバインダーを回しますので、多数ご参加のほどよろしくお願い致します。

○SAA報告 スマイル・ファイン

眞田会員より、出張のため、10月1日、8日の例会を欠席しましたが、岡田会員、安原会員から情報をいただきましたので、週報に穴をあけずに済みました。ありがとうございました。

《会長挨拶》



皆さん、こんにちは。1週間例会がなかったのですが、今日も大勢集まっていただきまして、ありがとうございます。本当に暑かった夏ですが、嘘のように急に冷えてきました。スーパーに行くとか松茸も出てきたようです。先日、ローターアクトの視察ということで4名で岡山旭川ロータリークラブに行ってきました。今は人口が減ってきて、会員がなかなか増えないですが、ローターアクトクラブを増やせば、会員を増やすのと同じことになるそうなので、本当は当クラブの会員を1名でも増やす方が嬉しいですが、ローターアクトクラブ(RAC)を増やしていこうと思います。岡山旭川ロータリークラブは当クラブとほぼ同人数ですが、年間20万円の予算を与えているとの

ことでした。ということも、予算を与えずきるとキリがないので、自分たちで稼がないといけないということで、桃農家から売れない桃を譲り受けてジュースにしてイベントなどで販売してお金を稼いだりしているようです。ただし、イベントには保険を掛けるなど注意が必要というような助言は必要とのことでした。ローターアクトに対して金銭的な負担等の心配をされている方もおられるかもしれませんが、そうしたことにつきましては、学生たちでお金を作るようなことをさせることも大切だということです。今日も本当にありがとうございます。よろしくお願い致します。

○出前講座『総社市のまちづくり』 総社市 政策調整課 部長 梅田 政徳 氏



今日は貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。地方創生を語る時、その原動力となるのは、よそ者、バカ者、若者と言われることがありますが、よそ者から見た総社の魅力とまちづくりについてお話をさせていただきますとの前置きの後、自己紹介をされました。北海道札幌市出身で、東京の大学を出て、内閣府の中の経済企画庁というところで仕事をしておられて、昨年の4月より総社市に出入りして来られて、1年半になられます。そこで、外から見た総社市、総社市の課題、持続可能なまちづくりという3つのテーマでお話をされました。前提として、少子化による人口減少と高齢化について、話をされました。これからどんどん人口は減っていきます。にもかかわらず東京など大都市への人口集中はさらに進んでいきます。その中で、地方の支援やデジタル化などを今以上に活用して、地方と大都市をどのように連携していくのかということも大変重要になってきます。そこで、総社市についてですが、とても住みやすく生活利便性が高く、片岡市長の政策でもありますが、障がい者雇用を驚くような人数と人口比率で進めておられることにもびびくり

します。ところが、そんなに魅力的な総社市にもかかわらず、ぜいたくな悩みと云いますが、住みたいのに住む家がないと言います。これは、市街化調整区域の制度の厳しさや土地規制によるものですが、空き家も1,600軒あります。そこで、総社市の施策としては、それらの空き家や空き店舗を活用できるような仕組みやルール整備を進めていきたいと思えます。それと並行して、地域を盛り上げる市民や企業の活動も支援していき、市内にもっともっと魅力のある憩いの場所を創っていきたいと思えます。そうすることで、総社市に住む人が、総社で働き、総社で遊び、総社で消費をし続けるという他の町とは違う、総社独自の魅力があり、幸福度の高いまちづくりをしていく事が大事だと思います。(要約)

予 定 表

10月/11月

月 日	行 事 内 容	備 考
11月 5日 (火)	休会	
11月12日 (火)	月間テーマ卓話(担当:ロータリー財団委員会)	
11月19日 (火)	振替休会	
11月21日 (木)	総社RC合同例会(場所:コンベンションホール)	ゲスト卓話(倉敷市長 伊東 香織 様)
11月26日 (火)	会員卓話(担当:眞田会員)	